



平成24年度

地域で支える子育て支援

中原区子育て応援隊！

講座

子育てに不安や悩みはつきもの、つい落ち込んだりイライラしてしまったり…。
そんな子育て中の親子の応援隊として学んでみませんか。
『子育て支援』って何をするの？「関心はあるんだけど…」、『子育て支援』に関心
のある方、すでに子育て支援の活動されている方もご参加ください。
一緒に子育て中のママ（パパ）の気持ちや日常についての理解を深めながら、
『地域の子育て支援』について考えてみましょう。

日時

平成24年 9月12日（水）9:30～12:20 の2日間
9月26日（水）9:15～12:30
（時間帯・プログラム詳細は裏面）

会場

川崎市総合自治会館 3F 第1会議室
中原区小杉町3-1

※駐車場はありません。公共交通機関をご利用ください。



対象者：中原区在住で子育て支援に興味のある方（先着順）

内 容：子育て支援に関する講義 4 講座（時間帯など詳細は裏面）

※託児はありません。

申込期間 平成24年8月15日（水）から（土・日・祝日を除く）
8:30～17:00

申込先 中原区役所こども支援室
電話 044-744-3238

- *直接電話で、〈氏名・住所・連絡先〉をお教えてください。
- *申込み受理後「受講票」を送付しますので、講座当日ご持参ください。
- *定員60名になり次第締め切りとさせていただきます。

受講料
無料

主催 川崎市中原区役所こども支援室 社会福祉法人 青い鳥



講座プログラム

	時間	講義テーマ・内容	講師
9月12日(水)	9:10～	受付	中原区／(福) 青い鳥
	9:30～	主催者挨拶/オリエンテーション	
	9:30～10:50	いま、なぜ子育てに支援が必要なのか ～子育て支援センターでの活動から見えてきたこと～	鶴見区地域子育て支援拠点施設長 (福) 青い鳥・子育てアドバイザー 浅野 幸子
	11:00～12:20	投書欄に寄せられた母親たちのホンネと 叫び	育児ジャーナリスト 高江 幸恵
9月26日(水)	9:15～10:35	子ども虐待の現状 ～その背景と防止策・対応策について～	(福) 子どもの虐待防止センター 理事・相談員 広岡 智子
	10:45～12:05	今日、求められている子育て支援 ～子育て・子育て支援の現状～	(福) 青い鳥・子育て事業部長 松山 位
	12:10～12:30	閉講挨拶	中原区／(福) 青い鳥



浅野 幸子

平成4年より茅ヶ崎市子育て支援センター、平成21年より横浜市鶴見区地域子育て支援拠点施設長として、子育てひろばでの親子との出会い・関わりから、相談やさまざまな援助活動に携わっています。

高江 幸恵

育児雑誌「プチタンファン（婦人生活社刊）」の1984年～2002年の編集長。育児エッセイ、育児マンガブームの火付け役。現在は育児ジャーナリストとして、少子化対策や育児支援に関わる人・母親たちへの講演活動も行っている。

広岡 智子

家族と暮らすことのできない中学卒業後の子どもたちの自立を助ける「憩いの家」にボランティアとして参加。広岡知彦氏（故人）に誘われ、1991年より子どもの虐待防止センター相談員となり、執筆・講演活動にも携わっている。

松山 位

横浜市役所で20年間福祉畑を歩み、そのうち11年間は子ども関連の部署に在籍。児童福祉施設の指導・監督、母子保健、子育て支援を歴任の後、児童相談所一時保護所の施設長を3年余務め、幅広い知識と経験を有している。



中原区地域福祉計画普及啓発事業

映画上映会

エンディングノートを見て、これからの人生をどう生きるか、地域や友人とどうかかわっていくか一緒に考えませんか。中原区で作成した「いきいきライフプラン」の配付・紹介を行います。

平成 24 年

9/21 (金)

時間：9：15～11：20
(9：00 開場)

場所：中原市民館ホール
当日先着順 (350人)

サン・セバスチャン
国際映画祭
新人コンペティション部門
正式招待作品



「娘」が撮り続けた
膨大な家族の記録。
感動のエンターテインメント・
ドキュメンタリー

わたくし、
終活に大忙し。

エンディングノート

砂田麻美第一回監督作品 製作・プロデューサー：是枝裕和
主題歌：ハナレグミ「天国さん」(SPEEDSTAR RECORDS) 音楽：ハナレグミ

出演：砂田知昭 製作：バンダイビジュアル 配給・宣伝：ビターズ・エンド 宣伝協力：PALETTE

企業サポーター：野村證券 大塚日興 吉川アソシエーツ 船田石村株式会社 特別協力：Peach

©2011「エンディングノート」製作委員会 (2011年/日本/カラー/デジタル/90分)

問合せ

中原区役所地域保健福祉課地域保健福祉係
中原区小杉町3-245
tel：044-744-3252

無料

©2011「エンディングノート」製作委員会



中原区地域福祉計画普及啓発事業

映画上映会

エンディングノート

プログラム(予定)

9時00分

開場

9時15分～9時20分

はじめに

9時20分～9時35分

いきいきライフプランについて

9時35分～11時05分

映画上映

11時05分～11時20分

感想、アンケート



中原区地域福祉計画 について



エコバッグ
プレゼント
(先着150人)

中原区地域福祉計画は、地域に暮らす人々の絆を大切にし、中原区で暮らすすべての人々が互いを認め合い、健やかで、安心し、自立した生活が送れることを目指してつくられました。「福祉のこころ 人と人との橋わたしで支え合える地域づくり」を理念に第3期計画に取り組んでいます。1人ひとりが一歩踏み出すことで確実に町は変わってきます。さあ、できることから始めましょう！



中原区 区制40周年 記念写真集

未来に伝える なかはらの歩み

区民が編んだこのまちのアルバム

主な特徴

① 地区別編集 (大戸地区・小杉地区・丸子地区・玉川地区・住吉地区)

地域の特色を大切に、実際にその地区に住む区民が編集しました。

② 地元を知る区民による素材収集

ご近所付き合いの中で、資料提供に関する情報交換を繰り返しました。

③ 生活者の視点で追った目で見える地元誌

地元の人だからこそわかる地域への親しみ・慈しみを大切にしました。



▲区制施行を後に控えた等々力緑地公園のようす (昭和41(1966)年/提供:川崎市)



▲中原区誕生を祝う商店街のにぎわい
(昭和47(1972)年/提供:上丸子小学校)

区民を中心とした23名の編集委員が短期間でまとめ上げました。編集委員会では検討を重ね、多くの区民から提供された900点から約400点を選び、収録しました。中原区の昔の様子が分かる写真集を、中原区役所では初めて作成しました。区の様子を将来に伝える記録集として、活用してください。

区内の一部書店、中原区役所売店で販売中 定価 **800円** (本体価格762円)

区制40周年を記念して作成した「ポストカード(まちの風景画/3枚セット)」がもれなくもらえます

A4判96頁/収録写真約400点フルカラー

部数に限りがあるので、お早めにお買い求めください

[編集] 中原区区制40周年記念写真集編集委員会 [発行] 川崎市中原区役所

2012年5月
発売



戦前～戦後～現代 幅広い年代からさまざまなテーマで収集



昭和40(1965)年 / 提供:羽田猛さん



昭和18(1943)年 / 提供:中原警察署



昭和10年代 / 提供:横山 恒好さん



昭和45(1970)年頃 / 提供:榎本 幹雄さん



昭和32(1957)年 / 提供:上村 享さん



昭和44(1969)年 / 提供:野口 正幸さん



大正時代 / 提供:玉川小学校



昭和13(1938)年 / 提供:嵯峨野 一平さん



昭和45(1970)年頃 / 提供:関田 克孝さん

編集委員の声

- 写真選定や構成立案と説明文執筆は楽しく、益々中原区が好きになりました。
- 近年の急激な都市化には驚愕するばかりです。今後は新旧調和のとれた魅力ある土地に発展することを望んでやみません。
- 変貌する街の情景が未来の子供達の笑顔へと繋がる写真集になれば嬉しいです。
- 急激に変化している中原区の今や昔を、どう伝え残すか、各委員と地元のみなさんとが協力し調べ歩いたものです。
- 先人たちの知恵・暮らしがあって今の中原区があるんだとあらためて感じました。今後もこの地に住みます。
- この写真集の作成は、景観が急速に大変貌しつつある今だからこそ有意義なものです。

中原区区制40周年記念写真集 未来に伝えるなかはらの歩み

A4判96頁 / 収録写真約100点フルカラー

定価 **800円** (本体価格762円)

【編集】 中原区区制40周年記念写真集編集委員会
【発行】 川崎市中原区役所

お問い合わせはお気軽に お電話でもどうぞ

川崎市中原区役所企画課
電話 044-744-3149
Eメール 65kikaku@city.kawasaki.jp

川崎市中原区

検索